

持 出 禁 止

演習室パソコン利用の手引 総合情報推進センター（2023 年度版）

はじめに

■学生用パソコンについて

パソコンの利用には、学生証が必要です。

また、授業を含めて、8120 室、8211 室、8122 CALL 室の 3 部屋を初めて利用する場合は、学生証の初期登録が必要です。一度登録すると 3 部屋とも利用可能となります。登録は TA がサポートしますので気軽に声をかけてください。

学生証を忘れた場合は、8121 総合情報推進センター事務室で、当日限り有効の緊急パスワードを発行します。（→p11.「**学生証(IC カード)の携帯を忘れたとき**」）

学生証を IC カードリーダーの上に置き忘れないよう注意してください。

パソコンの利用を終えるときには、必ず **Windows の操作（シャットダウン）によりパソコンの電源を落として**ください。※**モニターも忘れずに切りましょう**

3 部屋のパソコンにインストールされているアプリケーションは全て同じです。掲示を参照してください。

■データの保存方法について

パソコン上に作成したデータを一時的に置くことはできますが、パソコンの電源を落としたり、再起動したりすると**削除**されます。

保存が必要なデータは、各自 USB メモリやリムーバブルハードディスク等を用意して、**シャットダウン（パソコンの電源を落とす）前に保存**してください。

■課題の提出について

基本的には、画面上の「共有フォルダ」か CaLabo EX を使用します。提出にあたってのファイル名及び格納先は、教員の指示に従ってください。

「共有フォルダ」は、パソコンの電源を落としても、削除されません。ただし、提出課題以外のファイルを保存してはいけません。（「共有フォルダ」の内容は定期的に削除されます）

■印刷管理について

演習室（8120 室,8211 室,8122 CALL 室）では、学生一人あたりのプリントアウトに上限があります。

月間 1000point

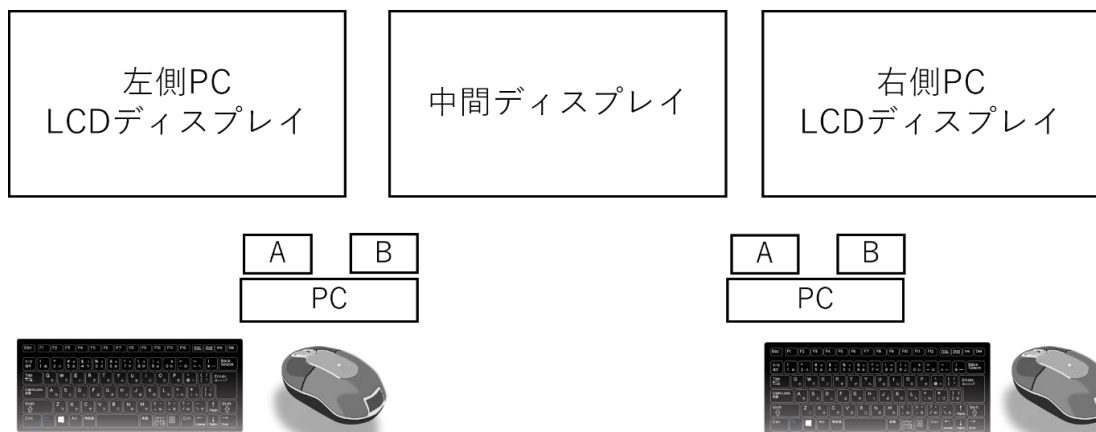
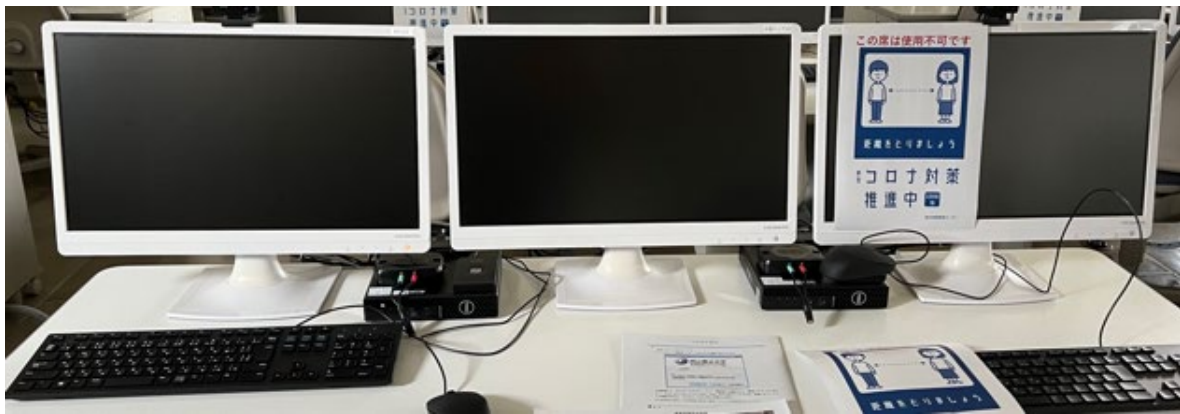
片面 モノクロ 2point/頁, カラー6point/頁

両面 モノクロ 2point/枚, カラー6point/枚

印刷は必要最低限なものとなるよう適切に利用してください。

パソコンから印刷指示をすると、印刷管理のポップアップ画面が表示されます。point 数を確認後、「OK」をクリックしてください。

演習室端末全体図



(A : マイク、イヤホン入力端子 B : ICカードリーダー)

【スペック及びソフトウェア】

(1) PC 本体（デスクトップタイプ）

- ・ OS : Windows10 Education（Windows10 Pro の機能を含む）
- ・ CPU : Core i5, メモリ : 8G, SSD : 128G
- ・ 光学ドライブ : 学生 PC 無し（開放利用時は外付 DVD ドライブの貸与有り）
- ・ USB : USB3.0 2 ポート（利用可能な空ポート）

(2) PC ディスプレイ

- ・ 仕様 : 液晶ディスプレイ 21 inch, フル HD (1920×1080 画素)

(3) 端末ソフトウェア

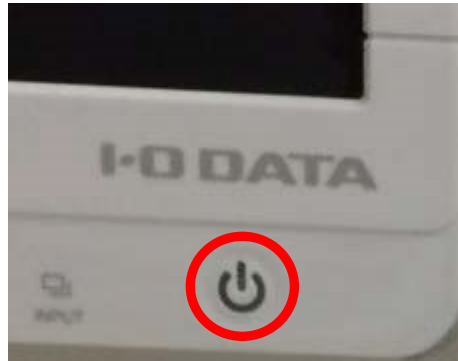
(8120・8211・8122 共通)

- ・ インターネットブラウザ : Firefox, Chrome, Edge
- ・ Microsoft Office (Excel, Word, PowerPoint)
- ・ Microsoft Visio
- ・ Microsoft Visual Studio
- ・ Adobe Photoshop CC, Illustrator CC, InDesign CC, Acrobat Pro DC, Flash
- ・ CHleru CaLabo EX ※CALL システム（語学授業用）

演習室端末起動手順

1 電源投入

1.1 LCD ディスプレイの右下、電源スイッチをタッチし、電源を投入します。



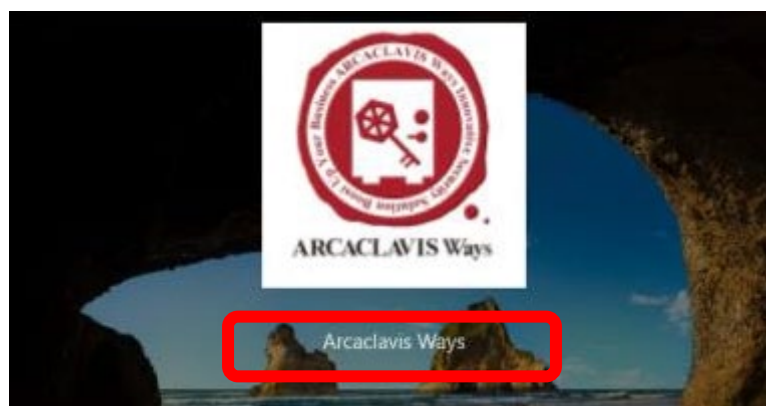
電源が投入されると、電源スイッチのランプが「青色」もしくは「オレンジ」に点灯します。

1.2 PC 本体の左、電源スイッチを押下し、電源を投入します。



2 Windows ログオン

2.1 Windows 起動時に以下の初期画面が表示されるので、「Arcaclavis Ways」の文字をクリック 又は [Enter] キーを押します。



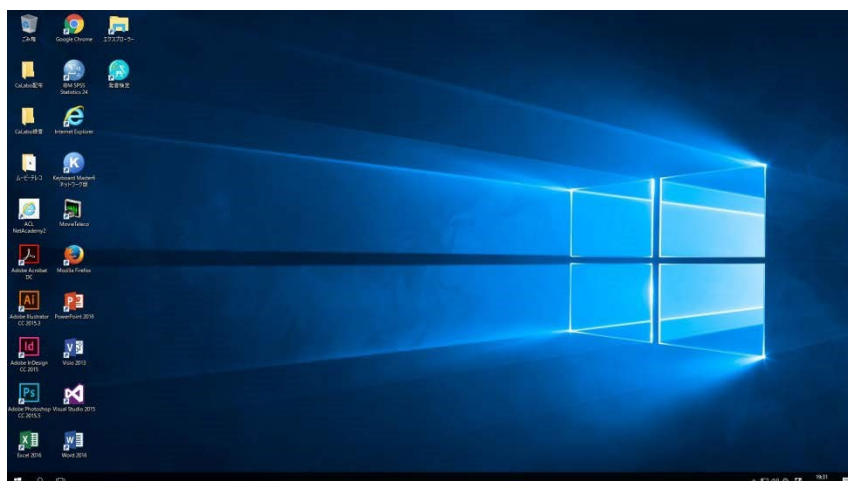
2.2 「Arcaclavis Ways」の文字をクリックすると以下の画面が表示されます。



2.3 上記画面が表示されている状態で、IC カードリーダーに 学生証（IC カード）をタッチします。



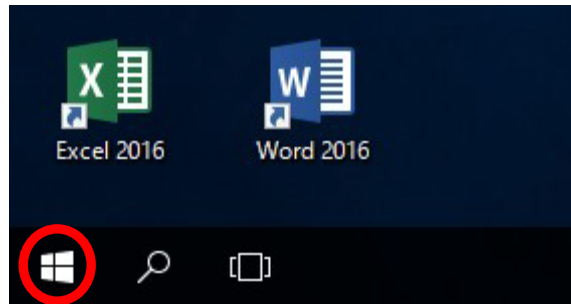
2.4 自動的に IC カード認証処理が行われ、Windows のデスクトップが表示されます（初めて利用するときには 7 ページ記載の「1. 1 初めて学生証（IC カード）を利用する場合の操作」をしてください）。



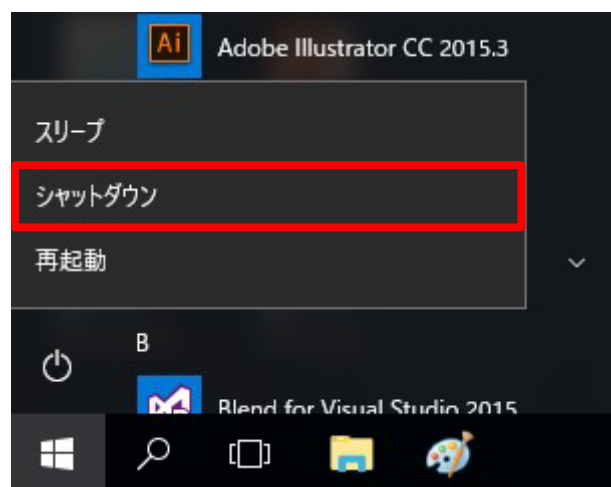
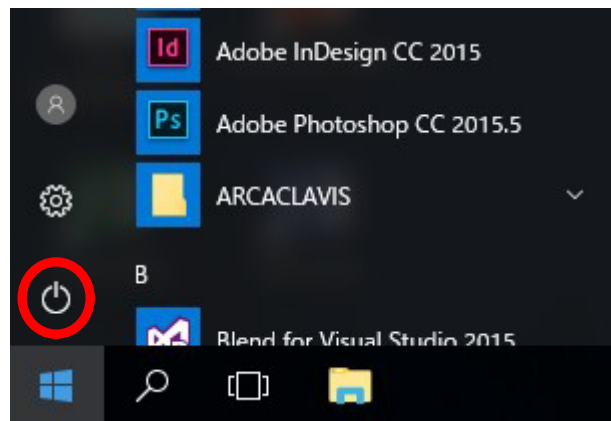
演習室端末停止手順

1 Windows シャットダウン

1.1 デスクトップ左下、「Windows」ボタンをクリックします。



1.2 「電源」ボタンをクリックします。



1.3 「シャットダウン」ボタンをクリックします。

2 電源切断

2.1 シャットダウン操作後、PC 本体の左、電源ランプが消灯することを確認します。



2.2 LCD ディスプレイの右下、電源スイッチをタッチし、電源を切断します。



電源が切断されると、電源スイッチのランプが「消灯」します。

※ランプが消灯したことを必ず確認してください。

カード認証 (ARCACLAVIS)

1.1 初めて 学生証 (IC カード) を利用する場合の操作

ARCACLAVIS Ways では、学生証 (IC カード) と管理サーバ上のユーザ情報 (IC カードデータ) を関連付けることで、学生証 (IC カード) を利用しての Windows ログオンが可能となります。初めて学生証 (IC カード) を利用するユーザで Windows にログオンする場合は、以下の操作を行います。

1 Windows を起動します。

Windows 起動時に以下の初期画面が表示されるので、「Arcaclavis Ways」の文字をクリック又は [Enter] キーを押します。



すると、以下の画面が表示されます。



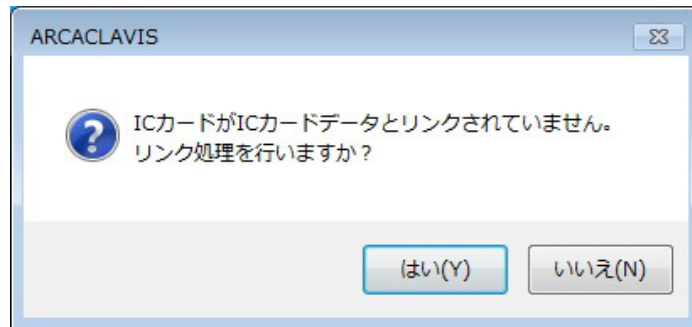
2 IC カードリーダーに学生証 (IC カード) をタッチします。

上記画面が表示されている状態で、IC カードリーダーに 学生証 (IC カード) をタッチします。

カード認証 (ARCACLAVIS)

3 IC カードリンクを行います。

タッチした 学生証 (IC カード) のリンク処理が行われていない場合は、以下の学生証 (IC カード) と IC カードデータの関連付け (リンク) を行うかどうかの確認画面が表示されます。



上記画面で [はい] ボタンをクリックします。

4 ユーザ情報を入力します。

サーバ接続アカウントの入力画面が表示されます。

学生証 (IC カード) と IC カードデータの関連付け (リンク) を行うため、Windows ログオンに必要な、[ユーザ名]、[パスワード]を入力します。



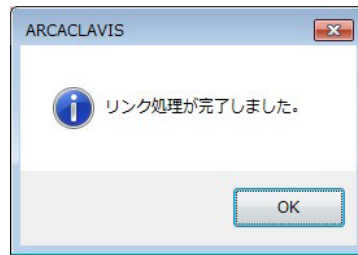
・上記画面で、[ユーザ名]、[パスワード] を入力します。

- [ユーザ名] : OPU-ID
- [パスワード] : OPU-ID のパスワード

(OPU-ID とパスワードの組み合わせを忘れた場合は、学生証を持参し、総合情報推進センター ヘルプデスク (学部共通棟(西)1 階 5131 室内) に申し出てください。パスワードの再発行を行います。)

すべての項目の入力が完了したら、[OK] ボタンをクリックします。

カード認証 (ARCACLAVIS)



確認メッセージが表示され、学生証（IC カード）とユーザのリンク処理が完了します。

[Enter] キーを押下すると、Windows のログオンパスワード入力画面が表示されます。

5 ログオンパスワードを入力します。

ユーザ情報と同じ[パスワード]を入力し、システムに記憶させます。

これにより、次回ログオンからは Windows パスワードの入力が不要となります。

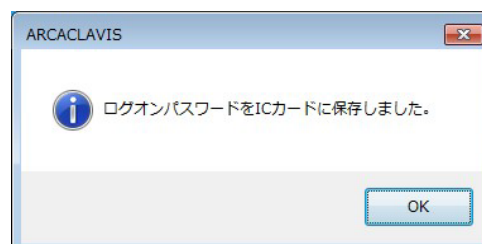


・[パスワード] に手順 4 と同じ OPU-ID のパスワードを入力し [ログオン] ボタンをクリックします。

6 Windows へログオンします。

入力されたログオンパスワードで Windows へログオンを行います。

ログオンに成功すると、ARCACLAVIS Ways サーバにログオンパスワードが保存され、以下のメッセージが表示されます。



[Enter] キーを押下すると、Windows のデスクトップが表示されます。

カード認証 (ARCACLAVIS)

1.2 学生証(IC カード)で Windows ログオンする場合の操作

ARCACLAVIS Ways サーバ上の IC カードデータとリンク済みの学生証 (IC カード) を使って Windows にログオンする場合は、以下の操作を行います。

1 Windows を起動します。

ARCACLAVIS Ways がインストールされている利用者端末では、Windows 起動時に以下の画面が表示されます。

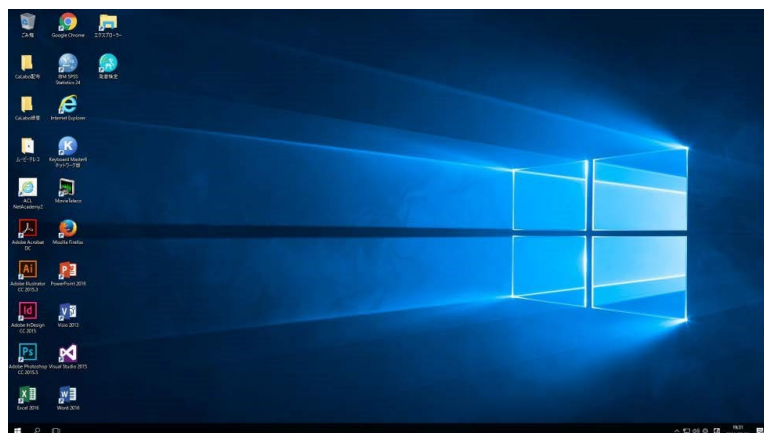


2 IC カードリーダーに 学生証 (IC カード) をタッチします。

上記画面が表示されている状態で、IC カードリーダーに 学生証 (IC カード) をタッチします。

3 Windows 画面が表示されます

自動的に IC カード認証処理が行われ、Windows のデスクトップが表示されます。



2.1 学生証（IC カード）を忘れたとき

学生証（IC カード）を忘れた場合や紛失した場合は、緊急パスワードを使用してロックを解除し、Windows にログオンすることができます。

2.1.1 緊急パスワードを利用して Windows にログオンする

1 管理者に緊急パスワードの発行を依頼します。

8121 総合情報推進センター事務室（17 時以降は 学部共通棟(西)1 階 5131 室内）で、緊急パスワードの発行を依頼します。緊急パスワードの有効期限は当日限りです。

2 Windows を起動します。

右の画面が表示されます。

[Ctrl] + [Alt] + [E] キーを押下します。

または、「プロパティ」ボタンから「緊急パスワード認証」メニューをクリックします。



3 緊急パスワードを入力します。

バーチャルカード用緊急パスワードを入力する画面が表示されます。

Windows のログオン ID と、管理者から通知された【緊急パスワード】を入力し、[OK] ボタンをクリックします。[OK] ボタンをクリックすると、緊急パスワードによる認証が行われ、Windows へのログオンが完了します。



Info 管理者が設定した有効期限を過ぎた緊急パスワードは使用不可になります。

2.2 学生証を再発行したとき

学生証（IC カード）再発行後は以下の操作が必要になります。

1 以前の学生証の関連付け（リンク）を解除する

→8121 総合情報推進センター事務室で、関連付け解除を行いますので申し出てください。

※情報工学部・デザイン学部の学生の場合は、所属学科の演習室システムについても関連付け解除が必要であるため、各学科の担当教員にも申し出てください。

2 新しい学生証の関連付け（リンク）を行う

→7 ページ記載の **1.1 初めて学生証(IC カード)を利用する場合の操作** を行ってください。